

令和6年度農業機械のナビ・自動操舵システム実演会

開催要領

1 目的

下北地域の持続的水田農業の構築に向けて、農業者が所有するトラクター等農業機械に後付け可能なナビゲーション・自動操舵システムの実演会を開催し、スマート農業機械の低コスト導入に向けた意識啓発を図る。

2 主催

下北地域県民局地域農林水産部

(協力：株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック、株式会社農業情報設計社、有限会社青陵農産、山崎孝悦氏(東通村))

3 日時

令和6年10月18日(金) 13:30～15:30

4 場所

山崎孝悦氏ほ場(下北郡東通村目名※別添会場案内図参照)

5 内容

時間	内容
13:00～13:30	受付
13:30～13:35	開会・挨拶
13:35～15:00	自動操舵システムについて ・システムの概要、普及状況等 ・走行実演
15:00～15:30	質疑応答
15:30	閉会

6 参加報告

参加を希望する場合は、別紙参加報告により、令和6年10月15日(火)までにFAX又は電子メールで報告してください。

7 参集範囲

株式会社日本ベジタ青森支店、合同会社斗南丘酪農アグリサポート、目名転作組合、農事組合法人大利、農事組合法人水川目酪農、田名部畜産農業協同組合、十和田おいらせ農業協同組合北部営農センター(むつグリーンセンター)、一般社団法人むつ市脇野沢農業振興公社、むつ市、東通村、大間町、風間浦村、佐井村、農産園芸課、各地域県民局地域農林水産部

【問合せ先】

青森県下北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室 地域班

電話 0175-22-8581(内線288、289) 担当：三浦、山内

(別添)

会場案内図



本実演会に関わったスマート農機会社の御紹介

【株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック】

1981年設立の電子機器組立業（製造業）者である。2013年からはスマート農業への事業参入を開始し、自動かん水・施肥制御盤、環境計測システムなどを開発し、地域農業のDX化に寄与している。更に、(株)農業情報設計社が開発した「AgriBus農機自動操舵システム」について、東北初・県内唯一の販売代理店として北東北を中心に販売活動を行っている。

【株式会社 農業情報設計社（北海道帯広市 代表取締役・濱田安之氏）】

2014年4月に設立。GPSを利用したトラクタ運転支援アプリ「AgriBus-NAVI」は世界140カ国の農業者に愛用され200万ダウンロードを突破。濱田氏は、研究者として培った知見を生かし「より良い農業へのチャレンジを支える」べく、農業機械を中心とした農業生産技術の自動化やロボット化、情報化をめざし、農作物・畑・水田、そして農業者に一番近い先端技術の開発・提供に取り組んでいる。